



公立能登総合病院



住所

石川県七尾市藤橋町ア部6番地4

URL

<https://www.noto-hospital.nanao.ishikawa.jp/>

連絡先

tel:0767-52-6611(代表)

病床機能

高度急性期、急性期、
地域包括ケア、精神

病床数

434床
(一般:330床、感染:4床、精神:100床)

勤務体系

8:30~17:15(休憩60分間)
日当直あり

報酬(給料)

条例等に基づき支給
※初任給調整手当あり

人数

薬剤師11名+調剤助手1名
(2025年9月現在)



「NOTO」!!!

ご見学おまちしております 🍡





公立能登総合病院の紹介



病院本館



ヘリポート

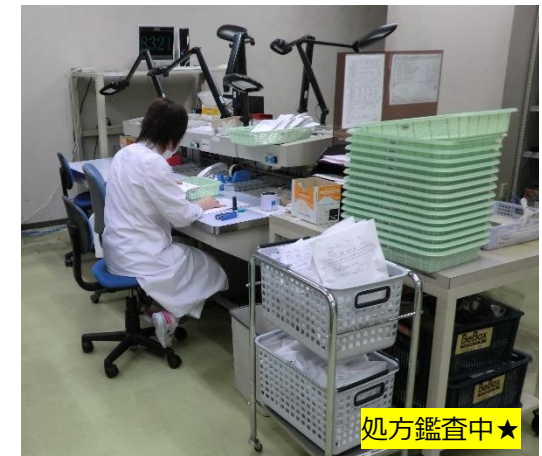
ドクターヘリがH30年度から導入

能登唯一の3次救急病院です



特色①

- 当院の薬剤師は、能登地域の医療を薬物療法の面からサポートしています。医師・看護師・その他医療スタッフと共にチーム医療の一員として調剤・院内製剤、注射薬調剤、服薬説明、薬歴管理、医薬品情報管理、医薬品安全管理、医薬品供給・品質管理、治験等に専門的に取り組んでいます。
- 調剤や注射業務では自動散薬・錠剤分包機、一包化錠剤監査支援装置及び自動アンプル払出し機や散薬監査システムを導入し、処方鑑査を充実させて調剤過誤を起こしにくくしています。



特色②

- 化学療法ではレジメン登録された抗がん薬の無菌調整を行っています。
- 病棟での服薬説明や薬歴管理では服薬指導システムを導入し、患者さまの服薬アドヒアランス向上につなげています。
- 学会・研修会等への参加をはじめ、認定・専門薬剤師等の取得を目指しています。



特色③

- ・ 薬剤部内の医薬品説明会は年に30～40回程度行っています。

- ・ 院内にはさまざまな委員会・医療チームが構成されています。薬剤部員も下記に所属しており、多職種共同で院内活動を行っています。ここでは各々の専門性を活かすこともできます。

⇒治験審査委員会、医療安全管理委員会、輸血療法委員会、感染対策委員会、褥創対策委員会、薬事委員会、NST運営委員会、精神センター運営委員会、外来化学療法運営委員会、緩和ケア推進委員会、救命処置普及委員会、クリニカルパス委員会、生活習慣病委員会、認知症サポート委員会、感染対策チーム、抗菌薬適正使用支援チーム、緩和ケアチーム、骨粗鬆症リエゾンチーム、栄養サポートチーム、認知症サポートチーム等

- ・ 災害対策訓練やBLS訓練など、院内全体で取り組むものには薬剤師もしっかり参加します。共済組合のイベント等もよく開催されています。他職種との関わりが多いのも特徴の一つです！！



院内災害対策訓練の様子↑



薬剤部の紹介：有資格者

- 日本病院薬剤師会
がん薬物療法認定薬剤師
- 日本病院薬剤師会
病院薬学認定薬剤師
- 日本静脈経腸栄養学会
NST（栄養サポートチーム）専門療法士
- 日本アンチドーピング機構
スポーツファーマシスト
- 腎臓病療養指導士四団体合同認定委員会
腎臓病療養指導士



麻薬金庫上に鎮座する
ペーパークラフト作品



職員インタビュー

【6年目の薬剤師】

入職後、調剤業務を一通り身につけ、一人で当直できるようにします。最初は、私も不安でした。しかし、困ったことや不明な点があれば、勉強熱心な先輩方が、優しく丁寧に教えてくださるので、できるようになりました。

1年目の秋頃から、病棟業務が始まります。病棟では、まず患者さんの持参薬を鑑別します。持参薬は、その方の服薬状況を把握する大事な作業です。そこで服薬アドヒアランスが悪いと判断された場合は、どうすれば継続して大事なお薬を飲んでもらえるのか考えます。患者さんが理解するまで指導することもあれば、家族や医療サービスの協力を得て新たな服薬方法を提案することもあります。また、医師や看護師などとも意見を交換し、退院後も患者さんが日常生活を送れる方法を真剣に模索しています。

令和6年能登半島地震・豪雨でたくさんの人々が家を失いました。退院しても避難所や仮設住宅などに戻られる方がいらっしゃいます。そのほか、通院や服薬、食生活がおろそかになり、入院される方もおいでました。能登は高齢者が多く、もともと医療を必要とする地域ではありましたが、災害によって必要性がさらに高まったと思います。七尾に来て一緒に地域医療を支えませんか？



職員インタビュー

【10年目の薬剤師】

1年目からでも先輩方の指導の下、服薬指導などの病棟業務に携わることができます。

和気あいあいとした職場なので、わからないことや相談事も先輩方に聞きやすく、丁寧に教えて貰えます。

他の職員の方とも良好な関係を築くことができます。

有給休暇や夏休みなどしっかりとお休みをとれます。

自分のやりたいことをやることができます！！

《日勤時の一日の流れ》

☀ 起床 → 🏠 朝食 → 🚗 通勤 → 👔 朝礼 → 📄 病棟業務 → 🍱 昼食・休憩 →
💊 調剤 → 📄 病棟業務 → 🏠 帰宅 → 🍽️ 夕食 → 🛀 入浴 → 自由時間 → 😴 就寝

《当直時の一日の流れ》

日勤後 → 💊 随時調剤 → 🍽️ 夕食 → 💊 随時調剤 → 😴 就寝 → 💊 随時調剤 → ☀ 起床 →
👔 朝礼 → 🚗 帰宅 → 自由時間∞

職員インタビュー

【10年目の薬剤師】

9年間他病院で経験を積んだ後、地元への転居に伴い当院に入職しました。育児のため短時間勤務の制度を利用しながら、仕事と育児を両立しています。他の職種の方々との距離も近くて仲が良く、雰囲気の良い職場だと思います。

現在は、調剤室で調剤業務や持参薬鑑別のほか医師・看護師からの問い合わせ対応、薬剤の血中濃度解析などを行っています。チーム医療の活動で病棟回診に行くこともあります。病院スタッフとしての院内研修や自分の興味のある分野の学会等への参加助成もあるので、日常業務に加えて更なるスキルアップを目指すことができます。ぜひお気軽に、薬剤部に見学にいらしてください！！

《子育て薬剤師の一日の流れ》


☀️ 起床 → 🍳 朝食 → 🧒 保育園へ送る → 🚗 通勤 → 💊 調剤 → 🍱 昼食・休憩 → 👔 午後の業務 → 🏠 帰宅 → 🧑🏻 お迎え → 🍲 夕食 → 🛀 入浴 → 😴 就寝 → (自由時間∞)

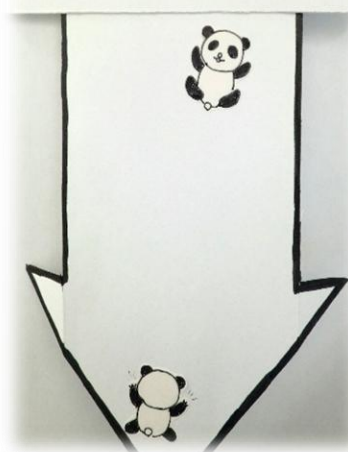
photo



↑お昼ご飯の救世主 

←日々の業務の癒し 


 個人情報廃棄
収納ボックス




↑いつも私たちを見守ってくれているパンダさん達 



↑当日の勤務割り振り表 

気送管ステーション→
病院内の各所に瞬時に薬剤等
を送ることができます 



↑長年、薬剤師長をお勤めになられた先生の
定年のお祝い 



全員集合



真面目に楽しく
働いています 🧑‍⚕️ ❤️